



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 日邦産業株式会社

コード番号 9913 URL <http://www.nip.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長

(氏名) 大塚 真治

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 CSR統括部長

(氏名) 三上 仙智

TEL 0587-98-1227

四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	32,789	4.0	△272	—	△776	—	△240	—
27年3月期第3四半期	31,522	△3.5	△127	—	△19	—	△203	—

(注)包括利益 28年3月期第3四半期 △1,127百万円 (—%) 27年3月期第3四半期 325百万円 (△67.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	△26.36	—
27年3月期第3四半期	△22.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	26,353	10,846	39.5
27年3月期	29,992	12,110	38.5

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 10,399百万円 27年3月期 11,540百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

期末配当予想額については未定であります。

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	42,500	△0.5	△500	—	△600	—	△450	△49.40

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期3Q	9,127,338 株	27年3月期	9,127,338 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年3月期3Q	18,843 株	27年3月期	18,813 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	9,108,505 株	27年3月期3Q	9,064,289 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀による経済政策や金融政策の効果等により、大企業を中心として企業収益や雇用環境が改善するなど、緩やかな回復基調で推移しました。

しかしながら、中国やアセアン諸国を始めとする新興国の景気下振れと資源国の動向に先行き不透明感もあり、依然として懸念材料が残る状況となりました。

この様な環境のもと、当社グループは日本、中国、アセアン及び北中米地域において、中長期視点に立った事業収益基盤づくりを進めておりますが、足元の事業収益はフィリピン工場、メキシコ工場の開設にかかる先行投資費用と国内メーカー事業の減収による影響を受ける中で推移しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は32,789百万円(前期比4.0%増)、営業損失は272百万円(前期は127百万円の営業損失)、経常損失は776百万円(前期は19百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失は240百万円(前期は203百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

・モビリティ

自動車メーカー及び自動車部品メーカーに対して、電子制御関連部品を核とした樹脂成形品及び同組立品を国内外で製造・販売しております。

当該事業の業績は、バンコク工場、ベトナム工場が増収増益となったものの、メキシコ工場及び国内稲沢工場の先行投資費用等の影響を受ける中で推移しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における当セグメントの売上高は8,943百万円(前期比7.6%増)、全社費用配賦前のセグメント利益は40百万円(前期比74.5%減)、配賦後のセグメント損失は47百万円(前期は26百万円のセグメント利益)となりました。

・エレクトロニクス

電子部品及びクリーンエネルギー関連のメーカーに対して、専門商社として高機能材料、部品、治具及び機器等を国内外で販売しております。

当該事業の業績は、スマートフォン、タブレット型端末向け部材及び検査治具用部材の他、燃料電池用部材が安定して推移しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における当セグメントの売上高は14,056百万円(前期比2.0%減)、全社費用配賦前のセグメント利益は373百万円(前期比36.4%増)、配賦後のセグメント利益は16百万円(前期は69百万円のセグメント損失)となりました。

・精密機器

オフィスオートメーション、デジタルイメージング、医療機器等の関連メーカーに対して、樹脂成形品の製造及び販売を国内外で展開しております。

当該事業の業績は、中華圏における金型販売の減益、コラート工場における新規立上に係る製造経費の増加とフィリピン工場の先行投資費用の影響を受ける中で推移しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における当セグメントの売上高は5,923百万円(前期比22.6%増)、全社費用配賦前のセグメント損失は176百万円(前期は69百万円のセグメント損失)、配賦後のセグメント損失は210百万円(前期は104百万円のセグメント損失)となりました。

・住宅設備

住宅設備の関連メーカーに対して、専門商社として、またファブレスメーカーとして、樹脂成形品、ブラインド・介護用ベッドのコントロールユニット、高機能材料並びに機器等を国内外で販売しております。

当該事業の業績は、高効率給湯器向け配管部品は堅調に推移したものの、住宅用配管部材が大きく減少する中で推移しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における当セグメントの売上高は2,265百万円(前期比7.4%減)、全社費用配賦前のセグメント利益は101百万円(前期比34.7%増)、配賦後のセグメント損失は6百万円(前期は41百万円のセグメント損失)となりました。

・その他

報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、RFID等を含んでおります。

当第3四半期連結累計期間におけるその他の売上高は1,796百万円(前期比4.7%減)、全社費用配賦前のセグメント利益は103百万円(前期比36.9%減)、配賦後のセグメント利益は15百万円(前期比84.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2,852百万円減少し12,640百万円となりました。これは未収入金が143百万円増加したものの、現金及び預金が1,583百万円、受取手形及び売掛金が685百万円、棚卸資産が600百万円、電子記録債権が122百万円減少したことなどが主な要因となっております。

(固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末に比べて786百万円減少し13,712百万円となりました。これは建設仮勘定が443百万円、投資有価証券が165百万円、建物及び構築物(純額)が100百万円減少したことなどが主な要因となっております。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて3,638百万円減少し26,353百万円となりました。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1,986百万円減少し10,623百万円となりました。これは、1年内返済予定の長期借入金が159百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が1,808百万円、短期借入金が418百万円減少したことなどが主な要因となっております。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末に比べて388百万円減少し4,883百万円となりました。これは、長期借入金が182百万円、リース債務が116百万円、繰延税金負債が75百万円減少したことなどが主な要因となっております。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて2,374百万円減少し15,506百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1,264百万円減少し10,846百万円となりました。これは為替換算調整勘定が595百万円、利益剰余金が376百万円、その他有価証券評価差額金が168百万円、非支配株主持分が123百万円減少したことなどが主な要因となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年11月5日に公表しました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,408,055	3,824,910
受取手形及び売掛金	6,729,428	6,043,709
電子記録債権	233,669	111,555
商品及び製品	1,612,004	858,249
仕掛品	473,508	475,493
原材料及び貯蔵品	489,576	640,939
繰延税金資産	16,123	16,405
未収入金	378,403	522,012
その他	154,768	154,041
貸倒引当金	△2,113	△6,340
流動資産合計	15,493,424	12,640,976
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,424,907	8,725,593
減価償却累計額	△3,685,936	△3,087,538
建物及び構築物(純額)	5,738,970	5,638,054
機械装置及び運搬具	7,699,373	7,636,743
減価償却累計額	△5,098,628	△5,011,201
機械装置及び運搬具(純額)	2,600,744	2,625,541
工具、器具及び備品	907,968	920,752
減価償却累計額	△597,407	△601,726
工具、器具及び備品(純額)	310,561	319,026
土地	1,503,641	1,442,323
建設仮勘定	753,098	309,499
有形固定資産合計	10,907,017	10,334,445
無形固定資産	141,645	161,893
投資その他の資産		
投資有価証券	2,132,988	1,967,844
繰延税金資産	27,355	25,978
その他	1,338,368	1,252,542
貸倒引当金	△48,770	△30,588
投資その他の資産合計	3,449,942	3,215,777
固定資産合計	14,498,605	13,712,116
資産合計	29,992,029	26,353,092

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,070,730	7,262,414
短期借入金	1,599,150	1,180,853
1年内返済予定の長期借入金	449,224	609,148
リース債務	178,635	186,326
未払法人税等	100,181	59,994
賞与引当金	227,248	229,558
その他	985,047	1,095,361
流動負債合計	12,610,218	10,623,657
固定負債		
長期借入金	3,144,781	2,962,674
リース債務	386,733	270,357
繰延税金負債	639,239	563,575
再評価に係る繰延税金負債	2,641	2,641
環境対策引当金	20,450	19,953
退職給付に係る負債	817,063	873,220
資産除去債務	50,871	51,818
その他	209,602	138,838
固定負債合計	5,271,382	4,883,080
負債合計	17,881,600	15,506,737
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,137,754	3,137,754
資本剰余金	2,299,765	2,299,765
利益剰余金	4,575,027	4,198,272
自己株式	△12,123	△12,135
株主資本合計	10,000,424	9,623,656
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	302,755	134,044
土地再評価差額金	5,545	5,545
為替換算調整勘定	1,232,153	636,636
その他の包括利益累計額合計	1,540,454	776,227
非支配株主持分	569,549	446,472
純資産合計	12,110,428	10,846,355
負債純資産合計	29,992,029	26,353,092

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	31,522,920	32,789,714
売上原価	28,263,440	29,471,432
売上総利益	3,259,479	3,318,281
販売費及び一般管理費	3,386,493	3,590,550
営業損失(△)	△127,013	△272,268
営業外収益		
受取利息	26,652	18,116
受取配当金	11,406	15,728
スクラップ売却益	25,846	24,550
為替差益	149,114	—
その他	32,406	34,033
営業外収益合計	245,427	92,428
営業外費用		
支払利息	99,956	91,597
為替差損	—	468,227
その他	37,549	37,218
営業外費用合計	137,505	597,043
経常損失(△)	△19,091	△776,883
特別利益		
固定資産売却益	8,433	665,173
その他	30	—
特別利益合計	8,464	665,173
特別損失		
固定資産処分損	3,260	3,784
特別退職金	18,163	—
特別損失合計	21,423	3,784
税金等調整前四半期純損失(△)	△32,051	△115,494
法人税、住民税及び事業税	120,827	211,340
法人税等調整額	45,469	△27,040
法人税等合計	166,297	184,300
四半期純損失(△)	△198,348	△299,794
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	4,936	△59,667
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△203,285	△240,127

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純損失(△)	△198,348	△299,794
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	229,382	△168,710
為替換算調整勘定	294,103	△658,909
その他の包括利益合計	523,485	△827,620
四半期包括利益	325,136	△1,127,415
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	313,466	△1,004,355
非支配株主に係る四半期包括利益	11,670	△123,059

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結 財務諸表 計上額 (注3)
	モビリティ	エレクトロ ニクス	精密機器	住宅設備	計				
売上高									
外部顧客への売上高	8,296,560	14,337,672	4,709,235	2,444,956	29,788,424	1,734,495	31,522,920	—	31,522,920
セグメント間の内部 売上高又は振替高	15,035	—	121,611	—	136,647	150,721	287,369	△287,369	—
計	8,311,596	14,337,672	4,830,846	2,444,956	29,925,072	1,885,217	31,810,289	△287,369	31,522,920
セグメント利益又は セグメント損失(△)	26,836	△69,876	△104,317	△41,324	△188,681	102,017	△86,664	△40,348	△127,013

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、RFID等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額は、棚卸資産の調整額等であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

4 当社はセグメント利益又は損失を算定するにあたり、事業セグメントに直接配賦できない販売費及び一般管理費をその発生により便益を受ける程度に応じ、合理的な基準によって関連する報告セグメントに配賦しております。配賦した販売費及び一般管理費の合計は688,123千円であり、各報告セグメントへの配賦金額は以下のとおりであります。

(単位：千円)

	モビリティ	エレクトロ ニクス	精密機器	住宅設備	その他	合計
全社費用配賦前の セグメント利益又は セグメント損失(△)	157,579	274,185	△69,911	75,656	163,948	601,458
全社費用	130,743	344,061	34,406	116,980	61,931	688,123
セグメント利益又は セグメント損失(△)	26,836	△69,876	△104,317	△41,324	102,017	△86,664

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結 財務諸表 計上額 (注3)
	モビリティ	エレクトロ ニクス	精密機器	住宅設備	計				
売上高									
外部顧客への売上高	8,942,252	14,056,085	5,888,488	2,265,235	31,152,062	1,637,651	32,789,714	—	32,789,714
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,372	—	35,488	—	36,860	158,619	195,479	△195,479	—
計	8,943,624	14,056,085	5,923,977	2,265,235	31,188,923	1,796,270	32,985,194	△195,479	32,789,714
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△47,613	16,062	△210,299	△6,096	△247,946	15,648	△232,297	△39,971	△272,268

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれないセグメントであり、RFID等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額は、棚卸資産の調整額等であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

4 当社はセグメント利益又は損失を算定するにあたり、事業セグメントに直接配賦できない販売費及び一般管理費をその発生により便益を受ける程度に応じ、合理的な基準によって関連する報告セグメントに配賦しております。配賦した販売費及び一般管理費の合計は675,130千円であり、各報告セグメントへの配賦金額は以下のとおりであります。

(単位：千円)

	モビリティ	エレクトロ ニクス	精密機器	住宅設備	その他	合計
全社費用配賦前の セグメント利益又は セグメント損失(△)	40,153	373,882	△176,542	101,924	103,415	442,832
全社費用	87,766	357,819	33,756	108,020	87,766	675,130
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△47,613	16,062	△210,299	△6,096	15,648	△232,297

Ⅲ 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。